



十也。

一 中より右に傳はるる位は其の實の如く

衆の所望なり

一 本より右に傳はるる位は其の實の如く

亦云

一 衆の所望なり

衆の所望なり

衆の所望なり

一 衆の所望なり

本軍所へ金銀・糧食等を送るに  
美濃・比叡の諸藩に頼るべし  
伊予・土佐・越前・信濃・美濃の諸藩  
に頼るべし

伊予・土佐・越前・信濃・美濃の諸藩  
に頼るべし

伊予・土佐・越前・信濃・美濃の諸藩  
に頼るべし

伊予・土佐・越前・信濃・美濃の諸藩  
に頼るべし

伊予・土佐・越前・信濃・美濃の諸藩  
に頼るべし

伊予・土佐・越前・信濃・美濃の諸藩  
に頼るべし

伊予・土佐・越前・信濃・美濃の諸藩  
に頼るべし

伊予・土佐・越前・信濃・美濃の諸藩  
に頼るべし

一、廣收私印，凡有私印者，請將印文寄來，以便彙編。

外 宣 中 西 華 人

九

[illegible][illegible]

六

朝之三白

[illegible]





之聲聲上之望

匡山書

鐵皮牛拉郎

國朝

牙口佳否

後江防五部

留書

一、知是物矣之。里亦如江城之。作此。

[illegible]

七

[illegible]



12

[illegible][illegible]

一、平定石印。

考

卷之五

百世

金

吳昌碩

一、月、香

郭若石

一  
失字者相如也

[illegible]



府内各郡町村に用をせしむる事  
万が一の事あるに備へて  
町内各戸に備へて  
町内各戸に備へて  
町内各戸に備へて  
町内各戸に備へて

別府市役所

町内各戸に備へて

用達

町内各戸に備へて

町内各戸に備へて

町内各戸に備へて

町内各戸に備へて  
町内各戸に備へて  
町内各戸に備へて  
町内各戸に備へて  
町内各戸に備へて  
町内各戸に備へて

町内各戸に備へて

町内各戸に備へて  
町内各戸に備へて  
町内各戸に備へて  
町内各戸に備へて  
町内各戸に備へて  
町内各戸に備へて





一 唐田秋の書方より唐の正平臨の書

十

一 唐の書方より

一 唐の書方より唐の正平臨の書

一 唐の書方より唐の正平臨の書

一 唐の書方より唐の正平臨の書

一 唐の書方より唐の正平臨の書

一 唐の書方より唐の正平臨の書

言病を察せしむるは、  
其の病を治すに  
先づ其の病を察す  
其の病を察すに  
先づ其の病を察す

壬子年十月

本三三三下

内平手書

以て其の病を察す

所書の日を察す

二三三三

壬子年十月

主関長直りて在る様

石の通に在る様

壬子年十月

本三三三下

内平手書

壬子年十月

壬子年十月







斗室

13

8

料

上越教育大学附属図書館



F81192404